

灼熱の地を開く

アフリカ支援の山陰人

▶ 4

回った村々で気づいたのは、住民生活と切り離せない木の存在。炊事の燃料で、木の葉や葉



日せいせい三時間、長い時は一日以上断水が続いて不可欠。木もあつた。熱帯夜は二時間に起きて上着をぬらして、体を冷やしての



カヤ市郊外の村でモリンガを植える堀内和香子さん。森林の減少に対して、植林普及を目指す

木の大切さを伝えたい

植林の啓発、普及

鳥取大大学院では、砂漠緑化や乾燥に強い植物について研究。知識を生かして技術協力できると

クリック
ブルキナファソ 面積は27万4千平方キロで、人口1千300万人。アフリカの年の1960年、国名オート・ヴォルタとしてフランスから独立後、80年に現在の国名になった。主な産業は人口の8割が従事する農業で、1人当たりの国民総生産は400ギ台。

山陰ワイド

Sanin Sougou

総合

民族の言葉で「高潔な人々」を意味する西アフリカの内陸国ブルキナファソ。サハラ砂漠の南に位置し、北部が「サヘル」と呼ばれる年間降水量五〇〇以下の半乾燥地帯で、木の伐採や家畜の放牧により森林の減少が問題になっている。

植林の啓発、普及

鳥取大大学院では、砂漠緑化や乾燥に強い植物について研究。知識を生かして技術協力できると

クリック
ブルキナファソ 面積は27万4千平方キロで、人口1千300万人。アフリカの年の1960年、国名オート・ヴォルタとしてフランスから独立後、80年に現在の国名になった。主な産業は人口の8割が従事する農業で、1人当たりの国民総生産は400ギ台。